

札幌大学地域連携センターニューズレター

Sapporo University Regional Cooperation Center Newsletter

特別編

2023.10.12



地域連携センターが発行しているニューズレター、今回は『特別編』として8月29日(火)～31日(木)に栗山町で行われた2泊3日のインターンの様子を学生にレポートしてもらいました。担当するのは経営学専攻2年の山館奈央子さん。CDL(キャリアデザインラボ)に所属し、地域連携センター主催のまちづくりフェスタなどさまざまな場面で活躍している山館さんが、栗山町でどんなことを体験し、何を感じたのかを伝えてくれました。

栗山町2泊3日おためしインターンに参加しました！

◆全体スケジュール◆

【1日目】

13:30-14:00 オリエンテーション
自己紹介
14:00-17:00 町内巡見
17:00-18:00 レクチャー
18:00- 夕食

8/29(火)

【2日目】

9:00-10:00 現役協力隊のお話
10:00-12:00 事業検討ワーク
12:00-13:00 ランチ
13:00-16:00 フィールドワーク
16:00-18:00 発表準備
18:00- 夕食

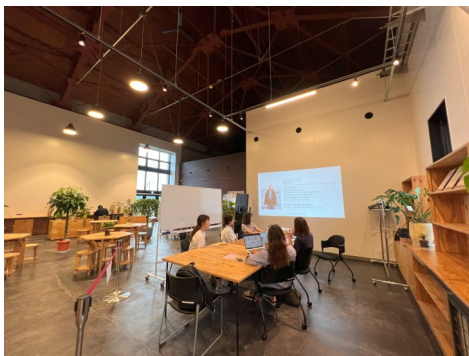
8/30(水)

【3日目】

9:00-11:00 発表準備
11:00-12:00 成果発表
12:00-12:30 クロージング
12:30- ランチ&振り返り

8/31(木)

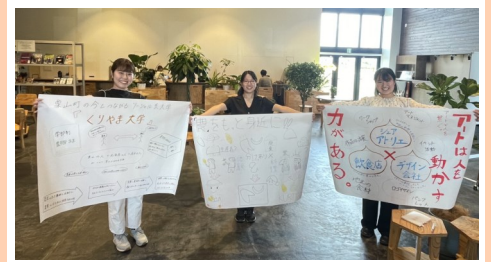
1日目は町内の様々な施設見学をして栗山町を知る時間となりました。元々栗山町に行ったことはありましたが、町全体を回ったことはなかったため、多くの観光スポットを巡りました。北の錦を作っている小林酒造へ行ったり、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスに行ったりと、栗山町の良さをいろいろな角度から知ることができました。2泊3日、参加したインターン生3名で民泊に宿泊し、同じインターン生同士の親睦も深めることができました。



2日目は実際に地域おこし協力隊とはどういうものなのか、どのような活動をしたいのかについて考えました。地域おこし協力隊になったらどのようなことをしたいのか、たくさん悩んだ1日でした。1日目よりも実際に栗山町で生活することのリアルを感じた1日でもありました。実際に農家さんとお話させていただき、第一次産業の今を知ることもできました。夜ご飯は栗山町の皆さんとバーベキューをして親睦を深めました。栗山町で出会ったみなさんは温かく素敵な方ばかりでした！



最終日は成果発表を行いました。私はソーシャル系大学「くりやま大学」を設立することを発表しました。発表内容を考える中で私は、栗山町とどこにいてもつながることのできる場所、栗山町を学ぶことのできる場所があれば私が感じた栗山町の良さを広げることができると思い、ソーシャル系大学を思いつきました。大学のように専門的に学び栗山町を知ること、今の栗山町を多くの人に関わりあう街にすることで今まで以上に栗山町が活気あふれる素敵な町になっていくと私は思います。こうした多くの気づきをもたらえた三日間は私にとって大きな財産です！



◆お世話になった皆さんからのコメント◆

栗山町ブランド推進課
原田 恭兵さん

2泊3日という限られた時間の中で、たくさんのまちの人と交流し、地域資源や課題を見つけ、現代の大学生らしい新鮮なアイデアを提案してくれました。これからもぜひ栗山町の関係人口として交流を続けたいですし、いつか一緒にお仕事や活動ができたらと楽しみにしております！

栗山町地域おこし協力隊
北山 沙也加さん

栗山町の課題を自ら発見し、課題解決について真剣に考え取り組んでいる姿に感動しました。伝わりやすい模造紙とみんなの前で堂々と話す姿はステキでした。このインターンの経験を今後活かしてもらえると嬉しいです。楽しい時間でした。今回は参加してくれてありがとうございます！

合同会社オフィスくりおこ
業務執行役員 金谷 美咲さん

まちの課題を客観的に捉えるだけではなく、企画に自分の想いを込めてくれたため、実現したい！と声が上がるといったような発表でした。短い時間でも町民の声に耳を傾け、悩みながらも考え抜いてくれた姿に感動しました。



3日間ありがとうございました！

発行：札幌大学地域連携センター(RCC)

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号 TEL: 011-827-5877

過去のニューズレター
はこちら →

